

日本語能力测试
考前总结

语法整理

12 级

佐佐木仁子 松本紀子 渥見和重 高橋智加子 小柳昇

世界图书出版公司

日本語

能力测试考前总结

语法整理 1、2 级

(台湾) 大新书局 授权

佐佐木仁子 松本紀子 渥見和重 高橋智加子 小柳昇



世界图书出版公司

广州·上海·西安·北京

图书在版编目 (CIP) 数据

日本語能力测试考前总结 语法整理 1、2 级 / (日) 佐佐木仁子, (日) 松本纪子等编著
—广州: 广东世界图书出版公司, 2001 4

ISBN 7-5062-5029-2

I 日 II ①佐...②松 . III 日语—语法—试题 IV H360.42

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2001) 第 19735 号

日本語能力测试考前总结 语法整理 1、2 级

编 著 佐佐木仁子 松本紀子等
授 权 大 新 书 局 (台湾)
出 版 广东 **世界图书出版公司**
发 行 广东世界图书出版公司
地 址 广州市新港西路大江冲 25 号
邮 编 510300
印 刷 广东省韶关新华印刷厂印刷
开 本 787×1092 1/16
印 数 00 001~10 000 册
版 次 2001 年 4 月第 1 版
印 次 2001 年 4 月第 1 次印刷
印 张 12 25
书 号 ISBN 7-5062-5029-2/H·0260
版权贸易合同登记号 19-2000-006
出版社注册号 粤 014

定 价: 15.00 元

目次

[語法篇]

この部分の使い方	2
----------	---

第 1 章 同じような意味のことば	3
-------------------	---

1 時 1「～したあと」「～すると同時に」	4
2 時 2「～の間」「～のとき」	6
3 時 3「～のたびに」「～の間に1回」「～をきっかけに」	8
4 原因・理由「～のて」「～から」	10
5 結果「～した結果」	12
6 逆接「～のに」「～けれど」	14
7 条件 1「～したら」	16
8 条件 2「～しても」	18
9 強調 1「～さえ」「～こそ」	20
10 強調 2 (いろいろなことばの強調)	22
11 ようす 1「～の傾向がある」「～らしい」	24
12 ようす 2「～のようすで」「～の状態で」	26
13 程度「～の程度である」「～にふさわしい」	28
14 範囲「～かぎり」「～の範囲で」	30
15 可能・不可能「～できる」「～できない」	32
16 目的・禁止「～するために」「～してはいけない」など	34
17 二つの関係 1「AだけでなくBも」「AはもちろんBも」「A+B」	36
18 二つの関係 2「AやBや」「AもBも」「AでもBでも」	38
19 二つの関係 3「Aと一緒にB」「Aと同時にB」	40
20 話題 1「～について」「～に関して」	42
21 話題 2「～にとって」「～についていうと」	44
22 説明 1「AをBとして」	46
23 説明 2「～のように」「～と反対に」	48
24 説明 3「～は別として」「～がなかったら」	50

25	説明 4「～によって」「～に関係なく」など	52
26	動詞につくことば「全部～する」など	54
27	文末表現 1「とても～だ」	56
28	文末表現 2「どうしても～しなければならない」 など	58
29	文末表現 3「～かもしれない」「きつと～だ」など	60
30	文末表現 4「～するだけだ」など	62
31	文末表現 5「～する必要がない」など、その他	64
32	文末表現 6「話しことば」	66
33	敬語 1「する」「です」など	68
34	敬語 2「くれる」「あげる」「もらう」	70
35	敬語 3「動詞の特別な形 1」	72
36	敬語 4「動詞の特別な形 2」	74

第2章 同じ部分をもつことば 77

1	「もの」1	78
2	「もの」2	80
3	「こと」1	82
4	「こと」2	84
5	「くらい」「ほど」	86
6	「だけ」「ばかり」	88
7	「から」「まで」	90
8	「よう」「ところ」	92
9	「(よ)う」「まい」	94
10	「はず」「わけ」	96

第3章 総まとめ問題 99

1	総まとめ問題[2級]	100
2	総まとめ問題[1級]	104

解答

[重点语法整理篇]

この部分の使い方	114
1 時(場合・状況)	116
すく・同時/継起/共起/事前/進展	
練習問題(1)	120
2 原因・理由・結果	124
原因・理由/結果	
練習問題(2)	126
3 取り立て・主題	128
取り立て・主題	
練習問題(3)	130
4 強調	132
限定による強調/文を強調/少量の強調/二者以上の提示による強調	
練習問題(4)	135
5 逆接	138
「けれど」「しかし」「～のに」「～ても」	
練習問題(5)	140
6 条件	142
順接条件/逆接条件	
練習問題(6)	146
7 対象	149
「～について(は・も・の)」	
8 並列	150
「～も～も」	
9 決定要因	151
「～によって(決まる)」	
10 二者の関係	152
関係なし/関係あり	
練習問題(7,8,9,10)	154
11 判断・評価	157
判断基準を示す/判断材料を示す/程度の高さを判断する	
12 付帯説明	158
状況を詳しく説明する	
13 伝聞	159
聞いたことを伝える	
練習問題(11,12,13)	160

14	文語的表現	161
	かたい表現	
	練習問題(14)	164
15	文末表現	166
	傾向/強制・自発 1/強制・自発 2/「当然～ない」/ 限定・断定・確信/説明・結果/強調	
	練習問題(15)	172
16	複合語・接尾語	177
	可能・可能性/完了/未完了/多さの強調/様子	
	練習問題(16)	180
	総合問題 解答・解説	182

総合問題・練習問題 解答[※]

総合問題	ii
練習問題 解答	vii

※総合問題・練習問題 解答は切り離しが可能です

語 法 篇

佐佐木仁子 松本紀子

この部分の使い方

第1章 同じような意味のことは

第2章 同じ部分をもつことは

◇左ページは重要なことばとその使い方をまとめた解説ページ、右ページはその練習問題を集めた問題ページになっています。

◇問題ページの答えは巻末にあります。

◇1級受験者は、問題ページから始めてください。わからないところやまちがえた問題があれば、解説ページにもとって復習しましょう。

◇2級受験者は、解説ページから始めてください。1級マークのついていないことばの説明をよく読み、例文も覚えてください。

◇何度も復習できるように、問題の答えは書き込まないほうがいいでしょう。

解説ページ

問題ページ

第3章 総まとめ問題

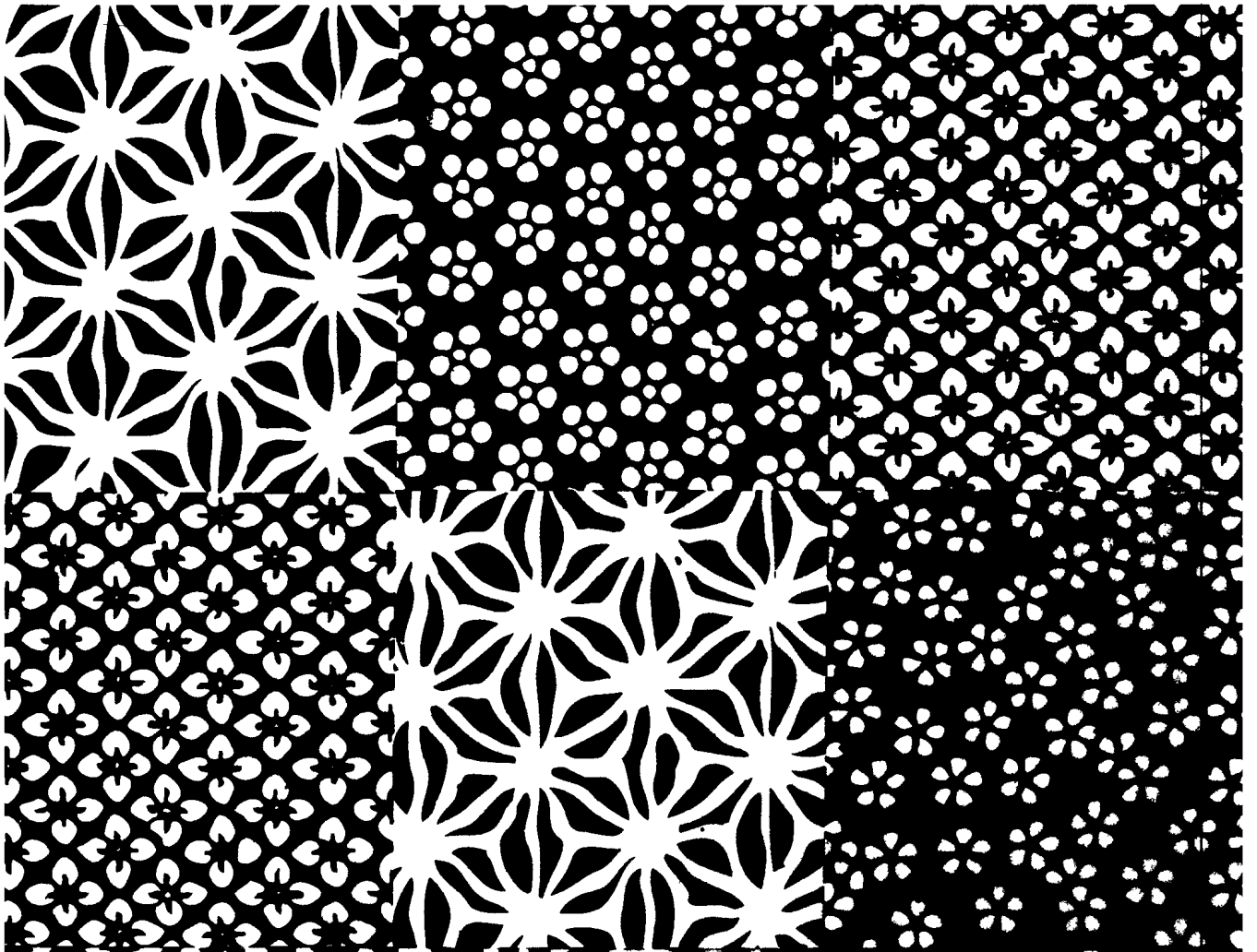
◇ひととおり学習が終わったら、総まとめ問題にチャレンジしてみましょう。総まとめ問題 1 回分の問題数は、本番の文法問題とほぼ同じです。

◇制限時間を決めて (30分程度)、テストのつもりで解きます。時間内に終わらなくてもそのまま最後まで続けましょう。

◇1 回分か終わったら、必ず答え合わせをしましょう。答えと解説は巻末にあります。

第1章

同じような意味のことば





時1

「～したすぐあと」「～すると同時に」

✕ 火をつけたなり、爆発した。

○ 火をつけるなり、爆発した。

接続に注意！

「つけたとたん」にも言いかえられる。

語句	意味・説明	例文
～とたん(に) [動詞タ形] とたん(に)	～したすぐあと	●立ち上 ^あ かったとたん、めまいかして倒れてしまった。
▶ ～なり [動詞ル形] なり	～して、すぐあと ※接続に注意。 ※[動詞タ形]なり＝その状態が変わらないで ※「AなりBなり」☞p38二つの関係2	●部長は電話を切るなり、事務所を出ていった。 →彼は外出したなり、また帰らない。
～(か)と思ったら [動詞タ形] (か)と思ったら	～したすぐあと ※「ほとんど同時に」という気持ちを表す。 ※「[動詞タ形] (か) と思うと」の形も使う。	●あの子は、今帰ってきたかと思っ たら、もう遊びに行ってしまった。
～次第 ^{したい} [動詞マス形] 次第	～したらすぐ ※後文は未来のことについて言う。 ※「～次第た」☞p12 結果 「～次第で(は)」☞p52 説明4	●その用事が終わり次第、そちらに伺 ^{つか} います。
▶ ～や否 ^{いな} や [動詞ル形] や否や ☆文語的	～して、すぐ ※「～や」の形も使う。	●その男の人は部屋に入るや否や、いきなり大声でとなり始めた。
▶ ～そばから [動詞ル形] そばから [動詞タ形] そばから	～したあと、すぐに ※動作のくりかえしを表す。	●小さい子ともは、かたずけるそばから部屋を散らかす。
～上 ^{うえ} で [動詞タ形] 上で [名詞十の] 上で	～したあとで ※「～上の」「～上での」の形も使う ※「～上(は)」☞p10 原因 理由 ※「～上では」☞p42 話題1	●よく話し合った上で、結論を出しましょう。
～か～ないかのうちに [動詞ル形] か [動詞ナイ形] かのうちに	～すると同時に	●彼は、講義が終わるか終わらないかのうちに、教室を飛び出していった。
▶ ～が早い ^{さき} か [動詞ル形] か早い	～すると同時に	●運転手は、信号の色が変わるが早いか、車を発車させた。
～に先 ^{さき} だって [名詞] に先たって	ある物事の前に ※「～に先立ち」「～に先立つ」の形も使う。	●競技の開始に先立ち、選手の紹介を致します。

[問題] 下線部に入れるのに最も適切なことを一つ選びなさい。

ヒント

1 彼が最後の言葉を言い_____、 拍手が起こった。 1 終わったそばから 2 終わるか終わらないかのうちに 3 終わるかと思ったら 4 終わる次第	2 定員に_____、申し込みを締め切 らせていたたきます。 1 なる次第 2 なり次第 3 なった次第 4 なった次第で	2 定員=決めら れている人数
3 _____次の料理かほとんど運はれ て、ゆっくり味わえなかった。 1 食べるそばから 2 食べた上で 3 食べるか早いか 4 食べてしまうなり	4 あの子たち、今けんかしていた_____、 もう仲良く遊んでいるね。 1 かしないかのうちに 2 か早いか 3 かと思って 4 かと思ったら	3 食べる動作の くり返しを表 す
5 デパートが開店する_____、主婦 たちか、ハーゲン会場に殺到した。 1 そばから 2 かと思ったら 3 とたんに 4 か早いか	6 彼女は彼に離婚歴があることを_____ 結婚を決意した。 1 承知上で 2 承知の上で 3 承知する上で 4 承知の上から	5 殺到=一度に 来ること 6 離婚歴=離婚 の経験
7 新作映画の公開_____、出演者の 記者会見が行われた。 1 に先立ち 2 か早いか 3 次第 4 の上で	8 119番の通報が入る_____、放警車 は出動した。 1 次第 2 とたんに 3 や否や 4 か最後	8 出動=活動す るために出て いくこと

予習クイズ

まちがいをさがしましょう。



日本に来た以来、国に帰っていない。



時 2

「～の間」「～のとき」

✕ 日本に来た以来、国に帰っていない。

○ 日本に来て以来、国に帰っていない。 接続に注意！

表現	意味・用法	例
～以来 いらい 〔動詞テ形〕以来 〔名詞〕以来	～してからずっと ※継続を表す。	●監督が代わって以来、一度も優勝していない。
～うちに	その期間のあいだ ※継続を表す。 ※「～なうちに」＝～になる前に ※範囲を表す場合もある。＝～の中に	●ほくか日本にいるうちに、ぜひ遊びに来てください。 →雨が降らないうちに、帰ろう。 →教科書代は授業料のうちに入らない。
～最中 さいちゅう 〔動詞テイル形〕最中 〔名詞十の〕最中	ちょうどそのときに(～が起こる) ※「行動や状態が盛んであるときに」という意味を表す。 ※「～最中た」の形も使う。	●コンピューターを使っている最中に、停電したら大変だ。
～ところに	ちょうどそのときに(～が起こる) ※「～ところへ」の形も使う。	●お風呂に入っているところに、電話がかかってきた。
▶ ～ところを	ちょうどそのときに(～する)	●お休みのところを、おじゃまして申しわけありません。
～に際して さい 〔名詞〕に際して 〔動詞ル形〕に際して	～のときに ※「に際し」「～に際しての」「〔名詞十の〕際(に／は)」の形も使う。	●この機械の使用に際して、説明書の注意をきちんと守ってください。
～にあたって 〔名詞〕にあたって 〔動詞ル形〕にあたって	～のときに／～する前 ※「特別なときに」という気持ちを表す。 ※「～にあたり」の形も使う。	●出発にあたって、もう一度予定の確認をします。 →講演会を始めるにあたり、自己紹介をします。
▶ ～にあって 〔名詞〕にあって ☆文語的	～のときに／～の場合に	●この不景氣にあって、利益を伸ばすのは困難だ。
▶ (いざ)～となると いさ〔名詞〕となると いさ〔動詞ル形〕となると	～しようとするときには ※「いざというとき」＝特別な大事なとき	●いざ出発となると、不安になってきた。 →いざというときのために、保険をかけよう。

[問題] 下線部に入れるのに最も適当なことは一つ選ひなさい。

ヒント
↓

1 彼はとてもいい人よ。でも結婚 _____ ちょっと頼りない気がするわ。 1 に際しては 2 にあっては 3 と思ったら 4 となると	2 勉強しようと _____ ところに、 「勉強しろ」と言われると頭にくる。 1 思う 2 思わない 3 思っている 4 思って	2「～ところに」 の接続に注意
3 お忙しい _____ わさわさ来ていた たきまして、ありがとうございます。 1 ところを 2 ところに 3 ところか 4 ところで	4 勤め始めたら、自由な時間が少なく なるから、今 _____ 遊んでおこう。 1 のうちに 2 の最中に 3 に際して 4 のところ	3「自分てはな く 相手が忙 しいときに」 という意味
5 彼の転勤 _____、盛大な送別会が 催された。 1 以来 2 次第 3 をきっかけに 4 に際して	6 娘が誕生 _____、我が家には笑い か絶えない。 1 するうちに 2 に際して 3 して以来 4 の最中	5 催す=会など を計画して開 く 6「娘が誕生し てからずっと」 という意味
7 年頭 _____、新たな気持ちで出社 した。 1 となると 2 にあたって 3 のうちに 4 以来	8 情報が氾濫する時代 _____、必要 なものを選択するのは難しい。 1 にあって 2 の最中 3 以来 4 となると	7 年頭=年の始 め 8 氾濫=非常に いっぱいある こと

予習クイズ

まちがいをさがしましょう。

× 毎年ではなくて、一年ごとに国に帰ります。



時 3

「～たびに」「～の間に1回」「～をきっかけに」

✕ 毎年ではなくて、一年ごとに国に帰ります。

○ 毎年ではなくて、一年おきに国に帰ります。

語句	意味・説明	例文
～たびに 【動詞ル形】 たひに 【名詞十の】 たひに	～のとき毎回 ※「～たひ」の形も使う。	●ぼくは、この曲を聞くたびに、 大学時代を思い出す。
～ごとに 【動詞ル形】 ごとに 【名詞】 ごとに	～のとき毎回／～たびに ※物事が変化していくときに使う。 ※「会う人ごと」=会うとの人にも同じように ※「～も一緒に」の意味もある。 ※「【数詞】ごとに」=～の間に(1回ずつ)	●彼はテストを受けるごとに成績 が上がっています。 →彼は会う人ごとにあいさつをする。 →りんごを皮ごと食べる。 →1週間ごとに給料をもらう。
～おきに 【数詞】 おきに	①～の間に(一回ずつ)＝～こと ②～の間をあけて ※期間を一つのまとまりとして数える場合に圧音。	●10分おきに電車が来る。 ●1mおきに木を植える。 →1週間おきに行く。 =「2週間に1回行く」の意味。
～ぶりに 【期間】 ぶりに	～の間をあけて(…する) ※前回に…してから、時間が長く経過したことを表す。 ※「～ふりて」「～ぶりた」の形も使う。	●1週間ぶりにお風呂に入った。 →久しぶりに、映画に行った。
～をきっかけに 【名詞】 をきっかけに	～を始まりとして ※「～をきっかけにして」「～をきっかけとして」の使い方もある。	●彼の入社をきっかけに、会社の 営業成績は伸びていった。
～を契機に 【名詞】 を契機に	～をきっかけに ※「～を契機にして」「～を契機として」の形も使う。	●オリンピック開催を契機に、そ の国は発展していった。
▶ ～てからと いうもの 動詞テ形 からというもの	～をきっかけにずっと ※後文はよくない結果や状態を表す。 ※『p90 から まで』	●隣にビルが建ってからというも の、我家には日が全く当たら なくなった。
▶ ～を皮切りに 【名詞】 を皮切りに	～を最初に ※「～を皮切りにして」「～を皮切りとし て」の形も使う。	●今度の演奏会は、大阪を皮切り に、全国10カ所で行われる。

〔問題〕 下線部に入れるのに最も適当なことは一つ選ひなさい。

ヒント
↓

1 一人暮らしを始めてから____、 まともな食事をしたことかない。 1 きっかけに 2 というもの 3 以来 4 契機に	2 單身赴任^{しんしんしよにん}の父は、1週間____、 洗濯物^{せんたくもの}を持って家に帰ってくる。 1 おきに 2 以来に 3 たひに 4 の最中に	2 單身赴任=家 族と離れて一 人で仕事先で 生活すること
3 5年____会った母はすいふんと 老けていて、何たか涙か出てきた。 1 以来に 2 ことに 3 おきに 4 ふりに	4 コーチのその一言____、彼は自 信を取り戻し、練習に励^むんだ。 1 を皮切りに 2 をきっかけに 3 ことに 4 に際して	
5 3月になると、一雨^{ひとあめ}____暖かく なり、まもなく春になります。 1 ふりに 2 たひに 3 おきに 4 ことに	6 きのうの会議では、彼の発言____、 反対意見か次々と出た。 1 を皮切りに 2 というもの 3 以来に 4 たひに	5「雨が降るた ひこ」という 意味。 6「彼の発言が最 初となって」 という意味
7 阪神大震災____、各地で防災 対策^{たいさく}が見直されている。 1 にあって 2 にあたって 3 を契機に 4 を皮切りとして	8 3才になる姪は、____大きくな って、いつも驚かされます。 1 会ってからというもの 2 会うたひに 3 会うときに 4 会ううちに	8「会うごとに」 と同じ意味

予習クイズ

まちがいをさがしましょう。



先生のせいで、試験に合格しました。



原因・理由

「~ので」「~から」

✕ 先生のせいで、試験に合格しました。

○ 先生のおかげで、試験に合格しました。

~おかげで

〔動詞〕おかげで
〔名詞十の〕おかげで

~せいで

〔動詞〕せいで
〔名詞十の〕せいで

~からには

〔動詞〕からには

~以上(は)

〔動詞〕以上(は)

~上(は)

〔動詞ル形〕上(は)
〔動詞タ形〕上(は)
〔動詞ナイ形〕上(は)

~につき

〔名詞〕につき
☆文語的

~ばかりに

▶ ~とあって

▶ ~ゆえ(に)

☆文語的

~だけに

~から

※後文はよい結果をいう。たたし皮肉として、悪い結果になった場合にも使う。

~から

※後文は悪い結果をいう。
※「~せいか」=たぶん~が原因で

~から、当然

※「~からは」の形も使う。
※『p 90 から まで

~から、当然

~のたから

※しかたかないという気持ちを表す。
※「~上で」『p 4 時 1
※「~上では」『p 42 話題 1

~という理由で/~なので

※「~について」という意味もある。
『p 42 話題 1

~だけが原因で

※原因を強調している。

~ので

※自分のことには使わない。

~という理由で/~のため

※「か」かつくと、より理由が強調される。
※「~ゆえの」の形も使う。

~にふさわしく、たから

※理由を強調している。
※「~たけあって」も同じように使う。
※「たけのことはある」『p 32 程度

●近くにスーパーかできたおかげで、とても便利になった。

●たれかか電車で飛び込んだせいで、電車か2時間も遅れた。
→風邪をひいたせいか、頭が痛い。

●能力試験を受けるからには合格したい。

●約束した以上は守るべきだ。

●父か病気になった上は、私が働かなければならない。

●本日は祭日につき、休業させて頂きます。

●電車が遅れたばかりに、その面接を受けられなかった。

●久しぶりの再会とあって、彼らは何時間も話していた。

●貧しさゆえに、彼は泥棒した。
→日本語を知らなかったがゆえに、誤解された。

●彼女は、体操をしていただけに、体が人より柔らかい。